

中山地区地域説明会（中山地域事務所 1 階第 1 会議室）	
平成 24 年 6 月 15 日（金）19:00～19:55	
参加者数 6 人（議員 2 人、職員 3 人、市民 1 人）	
主な質問事項	備考欄
・維持管理費について	・建設費は分かるが、維持管理費の検討はどうか。
・免震構造について	・もう少し構造について勉強して知識を持つべきではないか。
・発電機の補う範囲について	・どのエリアを補うのか。 ・津波に対する電源対策は。
・駐車場について	・駐車場が狭い、良くぶつけられる。 ・19 台の増では少ないのではないか。 ・公用車は決められた置き場の検討を。
・職員の動線について	・第 1 別館と本庁舎を繋ぐ計画はないか。 ・職員が毎日使う所（書庫・更衣室）の動線の検討を。
・バス停について	・通行に支障のないバス停の設置を。 ・屋根付きのバス停が必要では。
・文化ホールについて	・席数を十分検討すること。 ・市民会館の機能はどこで補完するのか。 ・文化ホールの建設時期はいつ頃か。 ・文化ホールと寿楽座の整合性は。
・今回の説明会について	・集まる人数が少ない。呼び掛けの方法を工夫すること。

双海地区地域説明会（双海地域事務所 3 階第 1 会議室）	
平成 24 年 6 月 18 日（月）19:00～19:45	
参加者数 11 人（議員 1 人、職員 6 人、市民 4 人）	
主な質問事項	備考欄
・今回の説明会について	・今回の説明だけでは分かりにくい。 ・庁舎の計画当初（候補地等）に説明会をして、住民に意向を聞くのが順当なやり方ではないか。 ・意見を聞いても、既にもう決まっている案を通すのではないか。
・総合計画について	・庁舎も分かるが、光ファイバーの整備をすべき。
・本庁舎について	・郡中に集中するのではなく、本庁舎をできるだけ小さくして、中山・双海へも機能分散すべき。
・庁舎第 1 別館について	・利用方法はどうするのか。

大平地区地域説明会（大平地区公民館 3 階会議室） 平成 24 年 6 月 22 日（金）19:00～20:00 参加者数 5 人（議員 1 人、職員 0 人、市民 4 人）	
主な質問事項	備考欄
・建設場所について	<ul style="list-style-type: none"> ・建設場所はもう決まっているのか。 ・場所を決める前に市民との話し合いはあったか。 ・なぜウェルピアにしなかったのか。現在地の根拠は。 ・JAの選果場でやる方が良かった。 ・集約するのがワンストップの精神ではないか。
・市の財政について	<ul style="list-style-type: none"> ・返済方法は。 ・特例債の返済は、子どもや孫に残さないような工夫を。 ・伊予市の財政にしては大きいのではないか。 ・市債の状況は。
・駐車場について	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所駐車場が空いていることがない。19 台で市民の不便さは解消されないのではないか。
・今回の説明会について	<ul style="list-style-type: none"> ・場所選定の時に説明会がないといけなかった。 ・市の説明不足。机上だけでなく、順に説明に回るくらいにしなければならない。
・庁舎に対する要望について	<ul style="list-style-type: none"> ・建て方については、もっと市民の意見を取り入れてもらいたい。 ・バリアフリーを徹底すること。 ・動線によって行き先が分かる配置とすること。 ・工事費はこれ以上増えないようきちんとすること。 ・下請けに伊予市の業者を優先的に使うこと。
・その他について	<ul style="list-style-type: none"> ・議員や職員が身銭を切るくらいしないと、市民は納得しない。 ・給食センターも説明不足 ・市は要らない土地を買いすぎる。

中村地区地域説明会（中村地区公民館 2 階大会議室）	
平成 24 年 6 月 25 日（月）19:00～20:20	
参加者数 8 人（議員 0 人、職員 0 人、市民 8 人）	
主な質問事項	備考欄
・ 市民会館機能について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本庁舎にどこまでの機能を吸収するのか。 ・ 今まであったサービスの低下につながらないか。 ・ 今までどおりの機能では困る。サービスの向上を。
・ 本庁舎について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民サービスの問題。市民が身近に感じ利用しやすい施設整備を。 ・ 会議室の使用料は取るのか。 ・ 人口 40,000 人の妥当性は。 ・ 本庁職員数 220 人の根拠は。説明が分かりにくい。 ・ 若者でも使いやすい市民の利活用スペースを。 ・ 庁舎第 1 別館の利用方法は。
・ 駐車場について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在のものは使い勝手が悪いし狭い。 ・ 19 台の増とあるが、どういう工夫をしているのか。
・ 文化ホールについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 付属の会議室はどれくらいを考えているのか。 ・ 文化ホールの規模（席数）はどれくらいか。 ・ 位置は決まっているのか。
・ 市の財政について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総事業費に関する返済方法は。 ・ 他の箱物を建てると、借金はどれくらいになるのか。 ・ 市民に負担がかからないよう、見通しをきちんと公表し、安心させること。 ・ 合併特例債の詳細について。
・ 津波対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会も通って検討されているのか。その内容は。
・ 今回の説明会について	<ul style="list-style-type: none"> ・ この資料を初めて見て、ざっとした説明では分からない。
・ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用価値のある施設はどんどん使うこと。 ・ 将来的に造っておけば良かったとならないよう、どうしてもあった方がよいものは造ること。

上野地区地域説明会（2階会議室）	
平成24年6月26日（火）19:00～20:20	
参加者数18人（議員4人、職員0人、市民14人）	
主な質問事項	備考欄
・本庁舎について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在地に建てるのは決定か。 ・5階程度とあるが、4階や6階にもなるのか。 ・ばらばらな組織を1つの庁舎に入れてしまうのか。 ・ランドマークの具体的な提案は。 ・免震工法についての詳細を。 ・県内にある20市町の庁舎で一番という庁舎は。 ・建設スケジュールが後ろに延びる可能性はあるか。
・図書館・文化ホールについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルピア伊予から変更となった経緯は。 ・図書館は市の施設とは別格だ。静かな所に建てるべきではないか。 ・2月に街中と言いながら、その後中央公の位置になるのは急ではないか。2月の発表は必要だったのか。 ・過疎債から合併債に切り替える方向性はあるか。
・ウェルピア伊予について	<ul style="list-style-type: none"> ・今後どういう使い方をしていくつもりか。 ・文化施設として買ったのだから、そこに図書館・文化ホールを建てればいいのか。
・駐車場について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の駐車場は軽自動車が停めても狭い。 ・何故わざわざ狭い所に立体駐車場を作るのか。
・市の財政について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の市の財政状況（起債残高）は。 ・市庁舎以下一連のプロジェクトを建てた場合の起債残高とその償還計画はどうか。 ・3～5年後、20年後の財政シミュレーションは。
・市への要望	<ul style="list-style-type: none"> ・文化ホールが保健センター跡地に行くのであれば、市長や副市長、賛成した議員にはっきり説明を求める。

郡中地区地域説明会（中央公民館 2 階第 1 会議室）	
平成 24 年 6 月 27 日（水）19:00～21:20	
参加者数 29 人（議員 3 人、職員 1 人、市民 25 人）	
主な質問事項	備考欄
・建設地について	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎も中央公の所に集約できるのではないか。 ・本庁舎を現在地にした経緯は。 ・なぜ建設地が性急に絞り込まれたのか。 ・庁舎を現在地に建てるメリット・デメリットは。 ・大震災を踏まえて、場所の変更（高台）の考えはないか。
・本庁舎について	<ul style="list-style-type: none"> ・形がいびつである。 ・二期工事で免震構造は雨漏りしないか。 ・一期工事で建てた方が期間短縮にならないか。 ・双海地域事務所や中山高校への仮設はどうか。 ・どの程度の内容について変更が可能か。できることとできないことを説明すべき。 ・我々の意見をどれくらい聞いてもらえるのか。 ・ワンフロア化でどこまで対応が可能か。
・駐車場について	<ul style="list-style-type: none"> ・19 台の増だけで、スペースが確保されるのか。
・津波対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・盛土 + 防潮扉計画で 100% 対応可能か。 ・内閣府ワーキンググループの 8 月公表予定の津波の情報にはどう対応するのか。 ・公助をどこまで想定されているか。簡易トイレや毛布などの備蓄品、備蓄場所はどうするのか。 ・狭い所の津波の駆け上がりに対する想定は。 ・津波想定高さの T P 4.0m の詳細は。
・文化ホールについて	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会館を壊した後の代替はどうするのか。 ・文化ホールはどこに何年後に建つのか。 ・箱の中身をどうするか検討していると何年もかかるのではないか。
・今回の説明会について	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の説明会と設計業務予算の計上（時期）に矛盾はないか。 ・基本計画ができたから説明するという会か。基本計画に皆さんのご意見を聞きますという会なのか。
・その他について	<ul style="list-style-type: none"> ・基本設計の開始を遅らせられないか。